

恵那市のお情報を分かりやすくお伝えします！

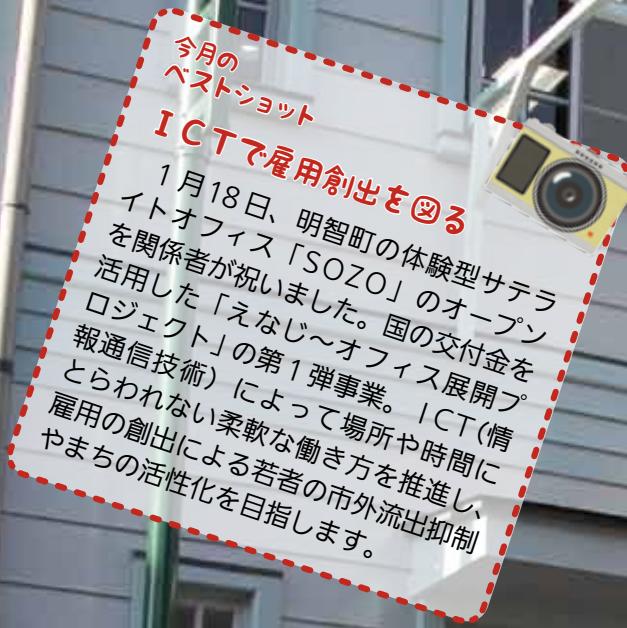


ENA CITY
PUBLIC RELATIONS
NO. 282

市公式キャラクター
「エーナ」

広報えな

2/1
2017/ 平成29年



今月の
ベストショット
ICTで雇用創出を図る

1月18日、明智町の体験型サテライトオフィス「SOZO」のオープンを関係者が祝いました。国の交付金を活用した「えなじ～オフィス展開プロジェクト」の第1弾事業。ICT(情報通信技術)によって場所や時間にとらわれない柔軟な働き方を推進し、雇用の創出による若者の市外流出抑制やまちの活性化を目指します。



特集 障害者差別解消法に基づく
合理的配慮を考える

恵那市ウェブサイト
<http://www.city.ena.lg.jp/>

合理的配慮を考えて 障害者差別解消法に基づく もと かんが さべつかいしょうほう じょうがいしゃ ごうり てきはいりょ



「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」が、昨年4月に施行され、もうすぐ1年を迎えます。これは、障がいのある人もない人も共に安心して暮らせるよう、障がいを理由とする差別の解消に向け、「不当な差別がいを理由に正当な理由なく各種機会の提供を拒否したり、障がいのない人には付さない条件を付けることや制限を加えたりする差別のことです、比較的分かりやすいと思います。

しかし、「合理的配慮」については、何に配慮したらよいのかが分かりにくいのではないかでしょう。「合理的配慮」は、障がいのある人が日常生活や社会生活を送る上で妨げとなる社会的障壁を取り除くために、状況に応じて行われる配慮のことです。

合理的配慮の提供に当たっては、障がいのある人の性別や年齢などにリーカ化など、過度の負担にならない範囲で提供すべきものです。

障がいのある人の特性や状態について理解し、その人に合った配慮を行なうことが大切です。障がいの種類は同じでも程度や症状は一人一人さまざま、複数の障がいを併せ持つ場合もあります。また求めていることも多様で、障がいの特性や状態について理解し、画一的ではなく柔軟に対応することが重要です。

今回の広報では、障がいの種類やその特性を知ることで、障がいの人たちは市からメールが届きますが、年配の方の中には携帯電話を持ついらっしゃったり、持っていても言葉が分からず理解が難しかったりします。例えば「運転見合わせ中」という意味が分からぬのです。そういう人たちへは、NPO法人市手話通訳連絡会から分かりやすい言葉に換えて、ファックスを送つてもらっています。

聴覚障がい者がどうかは、外見では分かりません。一般の方が接する場合、声を掛けて反応がなければ肩をたたいてほしいです。そして顔を合わせ目を見ながら、正面から分かれやすく、早口にならないようにゆっくりと、□形を大きく見せて話してほしい。さらにメモによる筆談や、できる範囲で身ぶりをしてもらえると、聞こえない者にとってはすぐうれしいです。聞こえないから仕方ないと、話すことを遠慮するのをやめてほしいと思います。

(1) 視覚障がい



市障害者団体連絡協議会
視覚障害者福祉協会会長
柘植健次さん
(長島町)

視力、視野、色覚などの障がいで、文字の読み取りや慣れない場所での移動が困難など、さまざまな生活のしづらさを抱えています。視覚障がいのある人の中には、全く見えない人と見えづらい人とがいます。見えづらい人の中には、細部がよく分からない、光がまぶしい、暗い所で見えにくい、見える範囲が狭い、特定の色が分かりにくいなどの人がいます。

(2) 聴覚障がい



市聴覚障害者福祉協会副会長
やとうみちあき
矢頭道明さん㊂
(岩村町)
市聴覚障害者福祉協会事務局
たぐちき
田口喜久子さん㊂
(長島町)

音を聞いたり、感じたりする経路に何らかの障がいがあり、話し言葉を聞き取ったり、周囲の音から状況を判断したりすることが困難など、さまざまな生活のしづらさを抱えています。

聴覚障がいのある人の中には、全く聞こえない人と聞こえにくい人がいます。さらに言語障がいを伴う人とほとんど伴わない人がいます。

白杖（白杖）を持つている人は目が悪く、書くことができません。そういうことを分かつてほしい思いがあります。病院や金融機関、役所関係へ行って、「これに書いてください」や「その青いのを取ってください」と言われてもできません。そこで事情を説明をすると「ああそうですか」となります。また「あの」「その」のような指示語、「青い」などの色的発言は、いずれにしても見えないので分かりません。

バスに乗るときもウロウロしているうちにバスが来て、一度停車して出発してしまったことがあります。白杖を持った人がバス停でウロウロ



▲白杖SOS
シグナル

していたら声を掛けください。バスが来たときには、ドアの位置やバスの行き先を教えてもらえばあります。街の中では信号機が見えません。車が止まっているか、発進しているかを音で聞き分けて、赤か青かを判断していますが、勘違いをしてしまうと危ないことになります。音で青だと分かる音響式信号機はいつも音が出ていますが、皆さんに理解してほしいと思います。

聴覚障がい者は神経を集中させて歩いているので、いきなり体を触られるなどつくりします。まずは声掛けをしていただければと思いません。

私たちには簡単な内容であれば、何を言つているのか□の形で読み取ります。そういう訓練をしてきました。ある時、病院で看護師さんがマスクを着けたまま名前を呼ぶことがあります。そこでもかかわらずです。誰も席を立たないので、もしかしたら私なのかなと尋ね、マスクを外してくださいとお願いをしたら怒ってしまいまして。聞こえない人と話すときは□形を見せてほしいです。

駅で電車が遅れていると不安になります。電光掲示板があれば分かるのですが、音声でアナウンスされて声掛けをお願いします。

(3) 肢体不自由

手足や体幹が、運動や動作の障がいのため、立ち上がりや歩行、物の持ち運びが困難であるなど、さまざまな生活のしづらさを抱えています。肢体不自由の中には、上肢や下肢に切断や機能障がいのある人、

座ったり立ったりする姿勢保持が困難な人、脳性まひの人などがあります。これらの人の中には、書類の記入などの細かい作業が困難な人、立ったり歩行したりすることが困難な人、身体にまひがある人、自分の意思と関係なく身体が動く不随意運動を伴う人などがいます。移動については、杖や松葉杖を使用される人、義足を使用される人、自力走行や電動の車いすを使用される人などがいます。また病気や事故で脳が損傷を受けた人の中には、身体のまひや機能障がいに加えて、言葉の不自由さや記憶力の低下、感情の不安定さなどを伴う人もいます。



県身体障害者福祉協会
恵那支部婦人部長
やまもとみえこ
山本美恵子さん
(明智町)

車いすを使用している私たちが日頃、一番困っていることは、段差と雨と急なスロープです。新しい施設は良くなっていますが、それでも実際に使う人の身になつていないと感じることもあります。ボタンを押せば係の人が迎えに来て、目的の場所へ連れて行つてくれる所もありますが、人に頼むことはなかなかしにくいものです。手伝ってくれるので良いのですが言わ

先天的または発達期に病気やけがなどで脳に障がいを受けたことにより知的な機能に影響を受け、複雑な事柄や抽象的な概念を理解することが困難であるなど、さまざまな生活のしづらさを抱えています。

知的障がいのある人は、発達時期に脳に何らかの障がいが生じたため、知的な遅れと社会生活への適応のしにくさのある人です。重度の障がいのため常に同伴者が必要とする人もいますが、軽度の場合は就労している人も大勢います。



市知的障がい児・者
育成会会长
おくやまかんじ
奥山完治さん
(大井町)

知的障がい者の中には、自分の意
思を伝えられる人とそうでない人が
います。体が健康で、知能のみに障
がいを持つた人というのは、社会的
にいろいろと誤解を招きます。しか
し最近では、一般の人から不思議な
目で見られることは少なくなってき
ました。ただ大きな声を出したり、
発作を起こして突然バタンと倒れた
りすることがあります。でもそういう
行動もあることを知つてもらい、温かく見
知的障がい者がいたら、温かく見
守ってほしいと思います。

自立に向けて、できるだけ外へ連
れ出す機会を多くつくりたいと思いま

な人がいます。いろいろな癖のある人もいます。

買い物をするときには、財布を出すのに時間がかかり、お金を数えるのにも時間がかかります。レジで並んでいても勘定ができないなど、素早く行動することはできません。お金を払うことを忘れてしまう人もいます。でも邪魔者にしないで、そういうことも知つてほしいし、分かつてほしいと思います。

身近なところにも知的障がい者という人がいることを認識してもらいい、温かく見守つてもらえればと思ひます。そしてどうしても困つています。そしてどうしても困つているような状況を見掛けたときは、怖がらないで声を掛けてもらえればと思ひます。また書いてあることが分かつていらないようであれば、読んでも分かりやすく説明してもらえるとありがたいです。

(5) 知的障がい

先天的または発達期に病気やけがなどで脳に障がいを受けたことにより知的な機能に影響を受け、複雑な事柄や抽象的な概念を理解することが困難であるなど、さまざまな生活のじづらさを抱えています。

知的障がいのある人は、発達時期に脳に何らかの障がいが生じたため、知的な遅れと社会生活への適応のしにくさのある人です。重度の障がいのため常に同伴者を必要とする人もいますが、軽度の場合は就労している人も大勢います。

されますが、何もかもやつてもらうのではなく、自分でできるようにしてほしいです。

その一方で、このところは割と一般の方も声を掛けてくれることが多くなりました。買い物に出掛けて高い所の物を取りたいときに、わざわざ店の人を呼ばなくとも、近くにいる方に声を掛ければ取ってれます。昔と比べ随分暮らしやすく、外へ出やすくなりました。

雨の日は車から降りて、車いすに乗るまでにぬれてしまします。屋根のある所があれば良いのですが、身障者用のトイレは増えてきましたが、車いすで入れるトイレがまだ少ないです。車いすで入れても戸が閉まらない所がたくさんあります。



市障がい者相談員
やま だ さちえ
山田幸恵さん
(大井町)

私は普段、多くの精神障がいの方々と接していますが、十分に合理的配慮ができるいるとは言えず、非常に難しいと感じています。その理由の一つは、見た目では分かりにくい障がいであるからです。一般の方にできる合理的配慮を考えた場合、まずは精神障がいがどういうものかを知つてもらうことが必要です。

精神障がいの代表的な疾患である統合失調症は、100人に1人という高い発症率であるにもかかわらず、どんな症状があつて、どんなことに困るのか、過ごしづらさがあるのか、ほとんどの方が全く知らない。



社会医療法人聖泉会
聖十字病院副福祉部長
ふじきまこと
藤木誠さん
(土岐市)

まずは興味を持つて、身近なもので、あることを知つてもらうのが、合理的配慮の第一歩だと思います。

もう一つの特性は不安定性です。精神障がいは良くなつたり悪くなつたりするため、良いときはできるが、悪いときはできないことがあります。これが場合によつては、怠けている、サボつていると捉えられます。

また対人関係が苦手な方が多いのも特徴と言えます。一見ぶっきらぼうに見えたり、あいさつができるなかつたりする方もありますが、それは決してその方の性格が悪いとか常識に欠けているということではなく、障がいによるその人の特性として捉えていただけたらと思います。

ゆづくり話を聞いてその特性を理解して関われば、その人本来の気持ちが分かり、印象も変わってくると思います。

(6) 精神障がい

精神障がいのある人は、統合失調症、うつ病、双極性障がい（そういうつ病）、てんかん、アルコール依存症などによるさまざまなお精神症状により、日常生活や社会生活のしづらさを抱えています。

精神障がいは、適切な治療・服薬と周囲の配慮により、ある程度の症状をコントロールすることが可能となります。また地域で安定した生活をするために、周囲の支援は不可欠です。

内部障がいは外観からでは分からない場合があり、分からぬからこそ困ります。

例えば心臓疾患で体内にペースメーカーを入れている人には、携帯電話などが心臓から15センチより近くにすると、電波の問題で誤作動が発生します。誤作動を起こさないように、大勢人が集まる所では携帯電話やタブレットの電源をマナーモードにするのではなく、切ることが心臓疾患の方への配慮となります。

腎臓や肝臓の疾患がある方は、疲れやすいので、少しでも近くに車を置いて早く用事を済ませ、体を休め

たい。でも見た目は健康そうなので「そんな所に車を置いて」と言われることがあります。自分で外出できることから話を聞くと、車に関する問題が一番多いようです。

また車いすで移動している大変そうな人を見掛けたら、荷物を持ってあげること、「持ちましようか」と声を掛けることも配慮になります。中には声を掛けられたくない人もいますが、もし一度声を掛け、「自分でできるから大丈夫です」と断られても、声掛けを待っている人が他にいるかもしれないのに、めげずにチャレンジしていただきたいです。

多目的トイレが建物の1階にしかないことが多いです。ある程度は仕方ないですが、処置を必要とする方はどうしてもトイレが長くなりがちなので、もう少しゆつたり入れるよう、人が多く集まる施設を造るときには障がいを持つた方の声を聴くことが重要だと思います。

内臓の機能の異常や喪失のため、継続的な医療ケアが必要など、さまざまな生活のしづらさを抱えています。内部障がいとは、内臓機能の障がいであり、身体障害者福祉法では心臓機能、じん臓機能、呼吸器機能、ぼうこう・直腸機能、小腸機能、ヒト免疫不全ウイルス（H—V）による免疫機能、肝臓機能の7種類の機能障がいが定められています。

(4) 内部障がい

平成29年成人式

1月8日、恵那文化センターで成人式が行われ、新成人499人が出席しました。

式典では、新成人を代表して伊藤颯治さん（上矢作町）と阪上真由さん（長島町）が20歳のメッセージを読み上げました。

第2部ではスライドショーとビデオレターがスクリーンに映写されました。スライドショーではこれまでの学校生活などが映し出されると、会場からは歓声が沸き起きました。ビデオレターでは中学時代の恩師から祝いの言葉が贈られ、会場からは当時を懐かしむ声が聞こえました。

ここでは、新成人から聞いた「成人を迎えた抱負」を紹介します。



田口晃加さん（武並町）
20歳としての責任を持つ



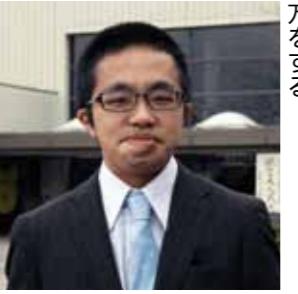
伊藤千尋さん（三郷町）
一人前になる



野々村友志さん（若村町）
資格取得



安藤里帆さん（串原）
社会人1年目として栄養士
を頑張ります



熊崎佑亮さん（三郷町）
方をする



長谷部巧さん（武並町）
車を買つ



伊藤紗希さん（東野）
健康に勉学に励む
▼大曲美沙さん（大井町）
夢に向かって頑張る
▼阿部真由加さん（大井町）
後悔しないように生きる



木金奈由さん（中野方町）
うれしいです



鈴木彩音さん（山岡町）
立派な看護師になれるよう頑張ります
▼遠山莉佳さん（山岡町）
楽しい年にする
▼西尾萌花さん（山岡町）
楽しく充実した1年に



丸山裕香さん（三郷町）
マナーのある女性になる



大島祥生さん（串原）
大学で資格を取れるよう頑張っていきたい



中垣友里さん（武並町）
责任感を持って精いっぱい生きます



木村瑠美さん（武並町）
立派な大人になる



宮地亮輔さん（若村町）
仕事を頑張る



足立梨紗さん（大井町）
親孝行をする



伊藤梢さん（長島町）
自立して頑張ります



千藤春奈さん（長島町）
すてきな女性になる



松本歩口さん（長島町）
身が引き締まる思いです



藤田麻菜さん（大井町）
4月から社会人になるの
で、自覚を持って仕事を頑張る



石川将口さん（三郷町）
国家試験に受かって社会に貢献する



渡邊美咲さん（武並町）
心の広い女性になる



（東野）成人としてふさわしい人間になりたい
尾太一さん（東野）不屈



（東野）成人としてふさわしい人間になりたい
伊藤良識を持った尊敬される社会になりたいです
▼小木曾圭太さん（長島町）
京太さん（東野）成り度を持っていきたいたいです
▼西尾一さん（東野）不屈

予備自衛官補
防衛省自衛隊では、平成29年採用の予備自衛官補を募集



申・問 エコセンター恵那
26-4389

固定資産税の減免制度

災害に遭うなど、特別な事情がある場合は、来年度の固定資産税を減免することができます。
 対象 次のいずれかに該当する場合。▶災害などで一定の損害を受けた固定資産。▶生活保護を受けている方が所有する固定資産。
 ▶公民館や集会所など公益のために使う固定資産（有料で使用するものは除く）。▶障がい者や未成年者、寡婦（夫）世帯、65歳以上の方のみで構成する世帯が、自己の居住用に所有する固定資産で、次の四つ全て該当する場合。
 ①減免を受けようとする本人名義の土地や家屋②世帯全員の前年所得がそれぞれ38万円（基礎控除額）以下③減免を受けようとする本人が税法上の扶養になっていない④所有する家屋の所在地に住民登録があり実際に住んでいる
 減免対象額 申請日以降の納期に係る納付金額
 申し込み方法 申請書と必要書類を税務課に提出する
 締め切り 納期限の7日前
 ※平成28年度減免対象の方には申請書を送付しております
 申・問 税務課（本庁舎1階、内線137）

市指定ごみ袋の広告主	市では自主財源の確保や事業活動の支援などを目的に、市指定可燃ごみ袋（大サイズ）の単色で掲載します。	□対象 法人と個人	□料金 1枚0・1円以上（税抜き、申し込み後に入札を行います）	□枠の大きさ 縦8センチ、横36センチ
申・問 エコセンター恵那 26-4389	※申請書は、市ウェブサイト（http://www.city.eno.jp）からも取得できます	□申し込み方法 エコセンター恵那に備え付けの申請書に記入の上、申し込む	□締め切り 3月10日（金）	□締め切り 3月10日（金）
市指定ごみ袋の広告主	広告は、ごみ袋表面に緑色の単色で掲載します。	□対象 法人と個人	□料金 1枚0・1円以上（税抜き、申し込み後に入札を行います）	□枠の大きさ 縦8センチ、横36センチ
申・問 エコセンター恵那 26-4389	※申請書は、市ウェブサイト（http://www.city.eno.jp）からも取得できます	□申し込み方法 エコセンター恵那に備え付けの申請書に記入の上、申し込む	□締め切り 3月10日（金）	□締め切り 3月10日（金）

募集

水道水の水質モニター

市では安心して飲める水質を確保するため、水道水の監視と検査を行っています。併せて自宅で水の色や濁り、残留塩素の検査を行う水道水質モニターを募集します。

□対象 水道水の利用者
 □定員 ▽大井町、長島町、東野、三郷町、武並町、笠置町姫栗＝27人
 ▽2人 ▽笠置町河合、中野方町＝8人 ▽飯地町＝5人
 町＝16人 ▽明智町＝19人
 ▽串原＝8人 ▽上矢作町＝5人

□内容 ①毎日1回、水道水の色や濁り、残留塩素の簡単な測定と記録（所要時間5分程度）②異常時の通報③その他水道に関すること

□任期 4月1日～平成30年3月31日
 □謝礼 3000円／月（前期と後期の2回払い）

□締め切り 2月24日（金）

（学童保育）では、指導員と補助指導員を募集しています。市内の放課後児童クラブ（学童保育）では、指導員と補助指導員を募集しているので、子育て支援に係る知識や技術を向上させることができます

□対象 ▽指導員＝教員や幼稚園教諭、保育士などの免許を持つている方（大学で、教育学や社会福祉学、心理学などを専攻した方も対象となります）▽補助指導員＝児童との触れ合いが好きな方（免許などは不問）

※各種研修機会を設けていますので、子育て支援に係る知識や技術を向上させることができます

□定員 各クラブとも若干名

□業務内容 遊びを通じて児童を健全に育成するための生

活指導を行います。

※勤務時間などは下表を参照ください

□報酬 各放課後児童クラブの規定による

□募集項目と受験資格 ▽予備自衛官とは、自衛隊を経験していない人が予備自衛官となるために3年間で50日の訓練を経て予備自衛官になる制度です。詳細は問い合わせください。

□募集項目と受験資格 ▽予備自衛官（一般）＝18歳未満

□締め切り 4月7日（金）

□試験日 4月14日（金）～18日（火）のうち指定する1日

□申・問 防衛省自衛隊恵那地域事務所

26-4310

（白金）

申・問 防衛省自衛隊恵那地域事務所

26-4310

（白金）

情報 BOX えな

エッセーと短歌で家族を思う

NEWS&
TOPICS
12月17日



わが国女子教育の先駆者で歌人としても名高い、郷土の先人下田歌子を顕彰した第14回下田歌子賞の表彰式と記念イベントが岩村コミセンで開かれました。「家族」をテーマに全国からエッセーと短歌を公募。エッセー部門に1,431点、短歌部門に3,181点の応募がありました。

小学生らが無病息災を祈願

NEWS&
TOPICS
1月4日



三郷町野井地区で正月の行事として受け継がれている「なんまいだ」が行われました。地域の小学生らがへいそくを持って太鼓、拍子木を鳴らし家々を回りながら1年間の家内安全、無病息災、一家の繁栄を祈願します。併せて「どんど」を実施する日を知らせて回ります。

かるた遊びで山岡を知る

NEWS&
TOPICS
1月15日



山岡町に伝わる昔話や町内の名所旧跡、産業などを題材にした郷土かるたを使った大会が、山岡町の農村環境改善センターで開かれました。市民三学山岡委員会らの主催で、地元小学生21人が高学年と低学年に分かれて取った枚数を競いながら、ふるさと山岡を学びました。

中学生がまちづくりを提言

NEWS&
TOPICS
12月17日



上矢作中学校で、生徒たちがまちづくりへの提言をまとめて、地域の人たちへ発表しました。福祉、環境、伝統芸能、文化財保護、子育て、特産品の六つの部会に分かれ、それぞれの実践や今後の展開を意見交換しました。その後、3人がパソコンを使って全体発表をしました。

琵琶を通して障がい者を理解

NEWS&
TOPICS
12月22日



市の障がい者理解教育の一環として大井小学校で、筑前琵琶の演奏と講演が行われました。講師は八百津町の琵琶奏者田中旭泉さんが務め、4年生から6年生までの児童150人と保護者が、琵琶の歴史や、目の不自由な人がどのように演奏を伝えたのかなどを学びました。

人とまち
恵那の今を
お届けします



消防出初め式でトビはしご登りを披露

NEWS&
TOPICS
1月9日



新春恒例の消防出初め式が行われ、今年は女優で市觀光大使の宮嶋麻衣さんが一日消防団長を務め、パレードに参加しました。恵那駅前中央通りでは、恵那トビはしひ登りが披露されました。ずらりと並んだ10基のはしごから次々と技が決まり、迫力ある演技に沿道から大きな拍手や歓声が起っていました。

1歳になりました
HAPPY BIRTHDAY
わが家のBABY 2月生まれ



募集中

3月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真（なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの）の裏に①住所②氏名（ふりがな）③生年月日④性別⑤電話番号⑥両親の氏名⑦28字以内のコメント⑧ケーブルテレビ放映の可否一を添えて、2月10日㈮までに郵送か電子メールで申し込みください。申し込み多数の場合は先着順で掲載。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要)
市長公室広報広聴係
☎26-2111(内線323)
✉info@city.ena.lg.jp



地元で収穫できる特産品のユズで、町おこしをしている笠置地区。昔からユズの木を育てている家庭が多く、10年ほど前から活用を考え動き出したのが「かさぎゆず組合」である。地元で収穫したユズをペースト状にしたものや果汁、丸ごと販売するなど、さまざまな形でユズを販売した。ユズを材料として販売するだけでは「笠置町のユズ」を広めるには限界があると感じていた。特産のユズを使用した笠置グランドの商品を考えていたが、すぐには専門的な知識や技を持つ人はいなかつた。しかしその問題を開いたのが林静雄さんだった。林さんは和菓子職人として36年間腕を振るつてきた。林さんは「以前からゆず組合活動を始めた」と当時の心境を語った。組合員には同じ年代も多く、話しゃしい環境が商品開発を加速させた。和菓子職人の経験と知識を生かして、みんなとさまざまな商品アイデアを出した。そのアイデアを形に



特産のユズで町おこし オリジナル商品で地域の魅力を伝える

□プロフィル

かさぎゆづ組合員として活動を始めて3年目。町おこしと合わせて笠置地区の民生委員・児童委員も務める。

恵那で輝いている旬な人を紹介します

笠置町河合
はやし しづ お
林 静雄 さん 66歳

恵那人 148

学ぼう伝えよう

苦労を話す。

ユズの収穫から商品製造の拠点として活用している恵那ビジターセンター。毎月ユズのお菓子作りをして保存料などを加えない商品開発をするのが最も困難だった」と当時の苦労を話す。



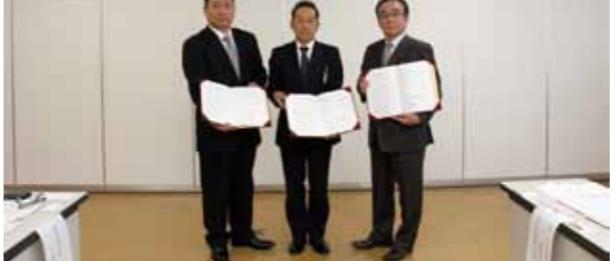
▲ゆずちゃんゼリーを袋詰めする

「毎年ユズの木を植えて収穫量を増やしている。新たな商品を開発して、今以上にユズを通して笠置町の活性につなげたい」と目標を楽しそうに語った。

新たに4事業者と協定を締結

NEWS&
TOPICS
1月16日

恵那市高齢者見守り活動協定調印式



市は高齢者の見守りに関する協定を第一生命保険(株) (写真右)と佐川急便(株)恵那営業所(写真左)、(株)セブンイレブン・ジャパン、伊藤新聞店の4事業者と新たに締結しました。業務中に訪問した高齢者の安否確認を行い、異変に気付いたときは市へ連絡するという内容です。

地域防災のリーダーを養成

NEWS&
TOPICS
1月15日



本年度の市防災アカデミーの修了式が行われ、受講者28人を代表して明智中学校の生徒4人に修了証が手渡されました。同アカデミーは、防災の一線級で活躍する方を講師に、災害に対する正しい知識や技術を習得することで、地域防災のリーダーを養成します。

体育館に響く琴の音色

NEWS&
TOPICS
1月20日



大井町の古山雅楽靜さんらが、長島小学校5年生の音楽の授業で琴の演奏を指導しました。琴に触れるのは初めての児童ばかりでしたが、右手の親指に着けた琴用の爪で器用に弦をつまびき、2時間の授業の最後には全員で『さくら』を演奏するまでになりました。

テレワーク推進に心強い支援

NEWS&
TOPICS
1月18日



ICT(情報通信技術)を使って都市部企業のサテライトオフィスなどを推進する「えなじ~オフィス展開プロジェクト」の通信環境に関して、市と株式会社アミックスコムは協定を締結しました。明智町のSOZOで伊藤義仁代表取締役と市長が協定書に署名しました。

武並小で伝統の道笛を習う

NEWS&
TOPICS
1月24日



武並小学校の6年生31人が、地元に伝わる「道笛」を武並神社道笛保存会の指導で練習しました。この笛は昨年から竹を加工して一人一人が手作りした笛です。完成したばかりで初めて吹く笛ですが、2月の武並町文化発表会での披露に向けて練習していきます。

伝建地区を火災から守れ

NEWS&
TOPICS
1月21日



国の重要伝統的建造物群保存地区(伝建地区)に選定されている岩村町本通りで、防火や防災意識を啓発する夜回りが行われました。市少年消防隊岩村地区隊員らが拍子木を打ちながら約1時間「戸締り用心、火の用心。火事をなくそう岩村町」と呼び掛けて歩きました。

私が
“輝く”恵那

~話し合い 支え合おうよ わが家も恵那も~ 男女共同参画社会の実現を目指して

家庭レポート

vol. 1

思いやり、支えあえたら もっと幸せで住みやすい恵那市になると思います



「男女のわ」ネットワーク*

伊藤 正明 さん
masaaki itou

*男女共同参画に関する講演会や各種イベントなどを行政と共に実行する市民団体

Profile

定年退職を機に、医療・交通の利便性や2人の子ども家族のサポートを考え、中津川市付知町から大井町へ移住。月に10日ほどシルバー人材センターで勤務。民生委員児童委員大井単位協会長、男女共同参画プラン推進委員会委員。69歳。趣味は色鉛筆画。

典型的な会社オーナー人間だった私ですが、現役の頃から中日新聞の「妻と夫の定年塾」という定年退職後の夫婦の生き方が書かれたコラムを拝読していました。退職が近くなり、自分を振り返ると、家事はできない。「これでは、コラムのように自分が家庭の『粗大ごみ』になってしまう」と思ったのです。この事をきっかけに「定年塾えな（現「男女のわ」ネットワーク）」に入会。皆さんと交流しながら、家庭内自立を目指して掃除、洗濯、簡単な食事などに取り組み、今では孫の子守りも引き受けるようになりました。これが団塊世代の我が家での男女共同参画です。

私の2人の子どもは家庭を持っています。どちらも共働き世帯ですが、家事や子育てを夫婦で協力して行う姿に感動します。これができるのは、相手を思いやる気持ちや支え合う意識があるからだと思います。男性も女性も子どもからお年寄りまでがこういう気持ちや意識を持ち、お互いの違いを認め、協力し分担することができたら、今よりもっと幸せで住みやすい恵那市になると思います。

□問い合わせ 総合戦略・人口減少対策チーム TEL 26-2111 (内線327)

2月5日(日)
3月5日(日)
は市民の日

中山道広重美術館
Hiroshige Museum of Art, Ena
開館15周年

美術館へようこそ！

平成29年2月5日(日)、3月5日(日)は“市民の日”。この日は恵那市民に限り観覧無料です。受付で「恵那市民です」とお伝えください。※2月12日(日)までは企画展「お江戸の春は桜色」を開催。

2月16日(木)～3月26日(日)は、企画展「美しき東海道-「隸書版」お披露目-」を開催!

企画展

主催：恵那市、恵那市教育委員会、公益財団法人 中山道広重美術館 後援：国際浮世絵学会

美しき東海道-「隸書版」お披露目-

Beautiful Tokaido -Reisho Edition Debut-

広重が描いた東海道シリーズのうちでも傑作とされる「隸書版」を、揃いでご覧いただきます。

会期 平成29年 2月16日(木)～3月26日(日)

関連イベント ※無料(ただし、観覧料が必要です)

●学芸員による作品ガイド

日時：3月12日(日) 午前10時30分～(30分程度)

場所：展示室1(1F)

●呈茶会(美術館ボランティア香風会 代表 鎌田幸子)

日時未定 ※詳しくは美術館までお問い合わせください

●解説ボランティア幽遊会による作品ガイド ※要事前予約

問 中山道広重美術館

TEL 0573-20-0522

<http://hiroshige-ena.jp>

次号は
2月15日号
発行日は
2月15日(水)です

広報えな No.282

2017年(平成29年)
2月1日発行

発行 恵那市役所／編集 市長公室広報広聴係

〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1
(0573)26-2111 / (0573)26-2155 / (IP電話)050-5808-9521
<http://www.city.ena.lg.jp/> / info@city.ena.lg.jp

『広報えな』2月1日号、
1部当たりの印刷経費は
約12.1円(税込み)です。



◀市ウェブサイト
(閲覧用QRコード)
あなたの知りたい情
報を分かりやすく提
供しています。



◀市メール配信サービス
(登録用QRコード)
音声告知放送の文字版ページ▶
(閲覧用QRコード)



『広報えな』は環境に優しい再生
紙を使用しています。またインキ
は石油系ではなく、
地球に優しい植物
油を使用したもの
で印刷しています。
